

誰もがつながり支え合って安心して暮らせるまち 上尾

令和6年(2024)

2月1日号

174号

年3回

(6月・10月・2月)
発行

あげお社協だより



特集
1

利用者さんと地域との関わり

誰もが支え合える地域社会を目指して

特集
2

大谷支部拠点

「向山サポートセンター」にて

サロン”ふれあいカフェ”

スタート!

● 職員の仕事紹介と利用者さんや
地域との関わり

地域との関わり

● 地域で育む「ともに生きる」学習
～お互いに支え合う～

地域を目指して

● 令和5年度会員加入の報告・
共同募金運動の報告

共同募金運動の報告

● 寄付の仕組み紹介・善意銀行、
ボランティア基金報告、地域福
祉を考える集い報告

● 令和6年度ボランティア活動保
険の案内

● お知らせ掲示板

(事務所一時移転の案内)

編集
発行人

社会福祉法人
上尾市社会福祉協議会・上尾市ボランティアセンター
〒362-0011 上尾市大字平塚724番地 上尾市総合福祉センター内
TEL 048-773-7155 FAX 048-772-8647
この社協だよりは、共同募金配分金を活用し発行しています。

上尾市社協はこちらから/
Mail / ageo-sha@mb.jnc.ne.jp

あげお社協

〈公式 X (旧 Twitter)〉
https://twitter.com/ageo_shakyo



●ポスティングに関するお問い合わせは、(株)埼玉ロジスティックス(048-726-9240)までご連絡ください。

特集1 利用者さんと地域との関わり ~誰もが支え合える地域社会を目指して~

響け!

ふれあいの音

総合福祉センター内にある障害福祉サービス事業所「かしの木園」では、現在29名の方が介護や生活支援を受けながら作業や余暇活動に取り組んでいます。利用者のKさん、Mさん、Yさんは、輪太鼓 虹の会（以下、虹の会）に参加し、月一回メンバーと集まって太鼓の演奏を



楽しんでいきます。

虹の会は、特別支援学校の情操教育の一環として行われていた太鼓の演奏を、卒業した後も続けてほしい「太鼓を叩かせたい」という親たちの思いから2001年に結成され、現在は県民活動総合センターで行われている発表会に参加する他、自主公演や地域のイベントでボランティア活動として演奏を行っています。

2020年にオープンしたイオンモール上尾では、毎月11日に「幸せの黄色いレシートキャンペーン」という事業を行っています。その応援団体である、虹の会に「昨年度イオンモール上尾から7月に行っているイベントに参加しませんでした。当日来ているお客さんたちに演奏を聴いてもらうだけでなく、お客さんにも演奏に参加してもらい、一緒に楽しむコーナーを設けることにしました。イベント当日、いよいよ出番となり円陣を組み、工

イエイオー!」のかけ声でステージに上がりました。

晴天の中、多くのお客さんが足を止めて演奏が始まるのを待っています。1曲目に「ドンドラ」という曲に合わせて太鼓を叩き、2曲目の一般の方と演奏する「コーナー」では、「ステージが上がって、一緒に演奏を楽しんでくださる方はいませんか?」という呼びかけに、子どもから高齢の方まで多くの方が参加してくれました。バチを持ってメンバーの隣に立つてもらい、流れる曲に合わせて全員で演奏します。曲が始まると、隣で知らない人が太鼓を叩いている姿を見て、不思議そうな表情を浮かべるメンバーや、参加してくれた人と演奏ができて「楽しい」と笑顔になっていくメンバーなど、様々な様子で演奏をしました。演奏終了後、イオンモール上尾の担当者の方から、「お客さんも楽しんで演奏しているのが良く分かりました。」との感想をいただきました。

当園を利用している方は、自宅と施設のみで行き来で日々過ごしている方が大半を占めています。障がい者を支援するボランティア団体や普段関わることの少ない地域の方々や企業など、たくさんの方との交流と「ふれあい」により、彼らの人生はより豊かなものになっていきます。活動を通じて、また、地域ですれ違ふ際の挨拶だけでも「ふれあい」が

増えていくといいなと願うばかりです。



※買い物を終えたお客さんが、応援する団体のボックスに黄色いレシートを投函すると、レシートの合計金額の1%が団体活動資金への寄付金になるという仕組み

『手話』で語る

上尾市社会福祉協議会（以下「社協」）では毎年「手話講習会」を開催しています。長年、講師を務めているのが新久光三さんです。手話を広めるための指導は、時に厳しく、時にユーモアを交えたもので受講生も楽しく学んでいます。

若いころの新久さんは陸上の長距離選手として小柄で軽快な走り、数々のメダルを獲得してきました。昭和39年、東京パラリンピックにも出場しています。5000mで銅メダルを獲得したのに、インタビューを受けたのは自分ではなく、ろう学校の先生が代弁したことは非常に悔



しい思いをされたそうです。

若いころの悔しい経験があったからでしょう。上尾市手話通訳者派遣事業の立ち上げにご尽力いただきました。昭和57年当時、手話や聴覚障害者に対する理解や配慮がほとんどない時代、日常生活で手話が通じずに困難を抱えた多くの聴覚障害者がいました。新久さんは一人で上尾市役所児童障害課（当時）の窓口

に、「聴覚障害者の意思疎通を支援する手話通訳者派遣制度が必要だ。」と訴えたそうです。

その後、上尾市聴覚障害者の会（当時）が発足し、市役所や社協と話し合いを重ね、昭和61年6月に、上尾市手話通訳者派遣事業が、旧大宮市と同時期に県内のどこよりも早く始まりました。新久さんは「自分だけの力ではない、団体を力を合せて要望し運動してきた結果だ。」と話してくれました。今では医療、生活、教育など様々な場面に手話通訳者が派遣され、聴覚障害者の暮らしを支援する事業となりました。そして、新久さんは、手話通訳者を介して意見を述べたり、自治会の班長として班長会議に参加したり、丸山公園で開催されていた「ふれあい広場」の実行委員長を務めたりして活躍してきました。



▲ふれあい広場 集合写真

平成30年4月1日施行された、上尾市手話言語条例を皆さまにご存知でしょうか。この条例は手話は言語と認め、聴覚障害者が暮らしの中

で手話を使い自分らしく生きていくため、また、聞こえる人たちと共に生きていく社会を実現するために制定されました。新久さんは「手話」で生き生きと語り、「手話」で暮らしています。そして、聴覚障害者の仲間と団結して「手話」を市民に広め、暮らしやすい社会にするために活動を続けています。

人風景 連載 55

日本では2020年の東京オリンピック、パラリンピックに向けて準備が高まっています。昨年のデフリンピックでも日本選手が活躍しました。時が経ち、あっという間に、昭和39年、東京パラリンピック出場時の銅メダル

夢はデフリン出場だった!

パラリンピックの陸上 5000mで銅を獲得

埼玉県 新久光三さん (71)

00mと1500mは大会に出かけました。新久さんは、埼玉県の大宮ろう学校に入学後、体育科から専攻者として選手として活躍。スポーツは得意科目でした。校内マラソン大会でも小柄な体で他の選手を抜く力があつたようです。部活動は野球部でしたが、新久さんの走りの才能を見出した恩師に呼ばれて、近くの大宮工業高校の陸上部と一時的に練習しました。当時は手話通訳もなく、取材インタビューは先生が代充。何を話されたかが分からずじまっていたとのこと。地元の自衛隊前野駐屯地での進化合宿時、マラソン銅メダリストの四谷選手が激励に、選手を介してももらったことを昨日のことのように話していました。その後、約10年間、全国身体障害者スポーツ大会、全国ろうあ者体育大会等で数多くの金銀、銅のメダルを獲得。当時の資料は殆ど残っていないこととで残念です。今年全国ろうあ者体育大会は埼玉県で開催。この時期に新久さんを紹介したのは偶然ではないかと思いましたが、新久さんのご縁が深かったのだと思います。 (埼玉聴覚障害者協会 事務局長 大塚 二)

▲全日本ろうあ連盟発行季刊みみMIMIに掲載されました



▲上尾市聴覚障害者の会 創立10周年記念大会





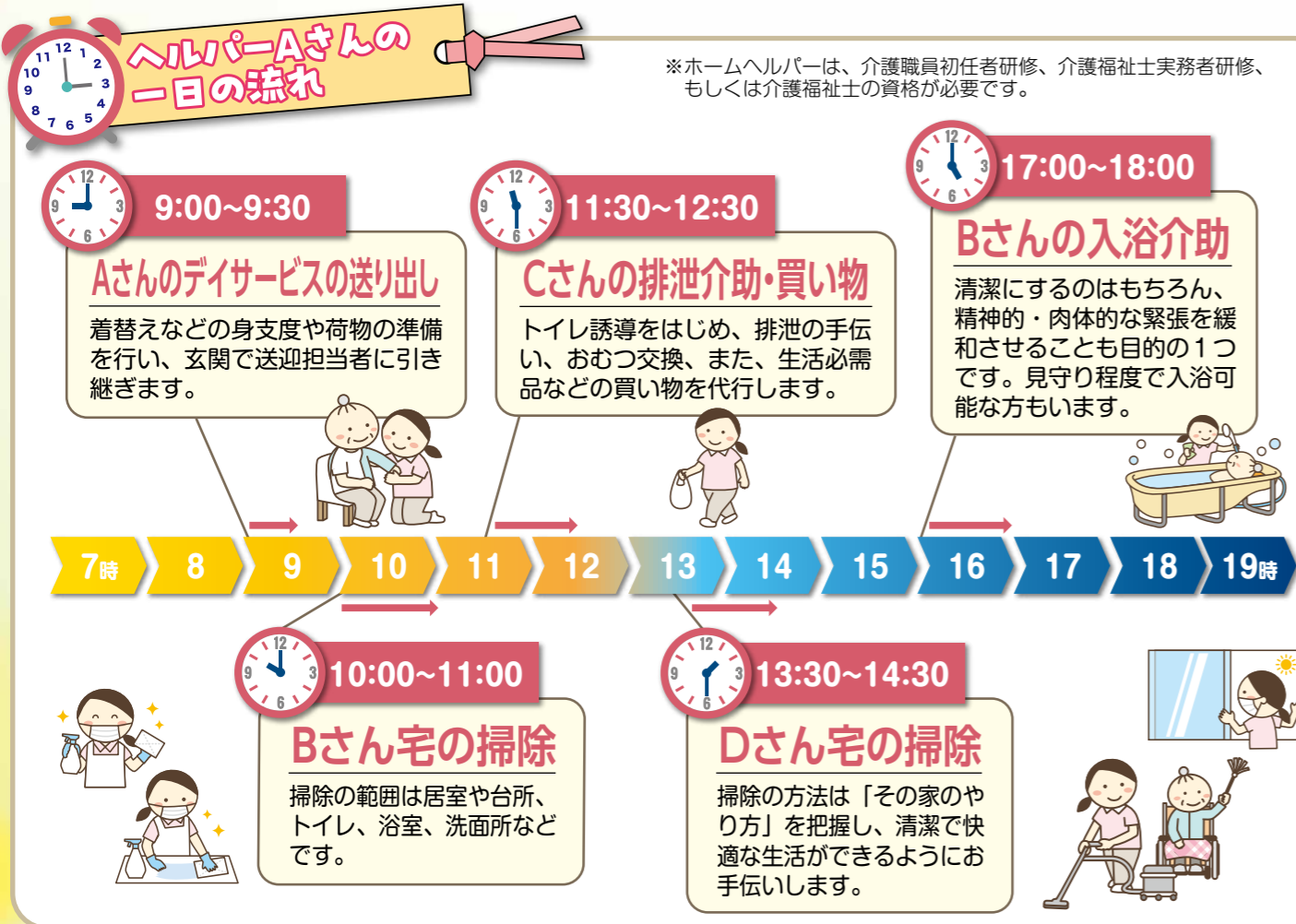
職員の仕事紹介と利用者さんや地域との関わり ホームヘルパーの仕事

ホームヘルパーの正式名称は「訪問介護員」といいます。介護を必要とする方の自宅を訪問し、**身体介護**（入浴介助や排泄介助、着替え介助など）や**生活援助**（掃除や買い出し、料理、洗濯といった家事など）を行い、自宅での生活を支えている大切な仕事です。

一人で訪問して支援するという責任がありますが、「住み慣れた家で暮らし続けたい」という利用者さんの思いを実現するため、ケアマネジャー・サービス提供責任者と共に利用者さんの目標に向けて寄り添っています。

ご自身で自分らしく楽しく暮らしている姿や笑顔を一番近くで見ることができるホームヘルパーは、やりがいや喜びに満ち溢れた仕事です。

※ホームヘルパーは、介護職員初任者研修、介護福祉士実務者研修、もしくは介護福祉士の資格が必要です。



大募集!

**ホームヘルパー
ガイドヘルパー**

お問い合わせ 上尾市社会福祉協議会
在宅福祉課 訪問介護係

☎ **048-773-7827**
8:30~17:15 月~金曜日 (祝日を除く)

人の役に立っていることを実感。
仕事にやりがいを感じています!

利用者さんと関わっていきななかで
多くのことを学び、人として
成長していくことができます!

上記の働き方は一例です。
プライベートを大切にしながら勤務できます。
勤務条件等はお問い合わせください。

② サロン“ふれあいカフェ”スタート!



子どもから大人まで誰でも気軽に立ち寄れる場所にしたい

社協大谷支部拠点（向山サポートセンター）は、コーディネーターが常駐している地域の身近なふくしの相談窓口です。地域住民にたくさん利用してもらいたいのですが、現在は支部関係者やあったか見守りサービスの協力員の利用がほとんどです。「地域の中にあるので、もっと多くの方に利用してもらいたい!」というコーディネーターの強い思いから、昨年9月“ふれあいカフェ”を始めました。



▲子どもたちから元気をもらいました!



▲話はずみ楽しいひととき

毎回欠かさず来てくださっているHさんは、「家にこもっている私を心配し家族に勧められ、迷いながら来ました」と話します。最初は、とても緊張していましたが、懐かしい方との再会もあり、「来てよかった」と涙を浮かべていました。以降、毎回サロンに足を運んでくれ、終了時間まで楽しんで「また、来月も来るわね」と笑顔で帰っていきます。

“ふれあいカフェ”は毎月第2水曜日に開催しています。「社協大谷支部ってどんなところかな?少し興味があるから行ってみようかな?そんな気持ちで構いません。どなたでも気軽に立ち寄りお茶を飲んでいってください。」とコーディネーターは話します。

“ふれあいカフェ”が地域の方々にとって『地域の居場所』の1つになり、新たな出会い、新たなつながりのきっかけになることを願います。



▲社協大谷支部の皆さん

～社協大谷支部拠点（向山サポートセンター）～

住所：上尾市向山3-2-8
TEL：048-781-2280
開所日：月～金 10:00～14:00
※祝日、年末年始を除く

- * 身近なふくしの相談窓口
- * 短期車いすの貸出 (P7 参照)
- * あったか見守りサービス事業の実施

大谷地区にお住まいの方はぜひ立ち寄ってみてください!



福祉器財の貸出しを行っています。

無料

1週間まで貸出可能



行事や会議等で福祉器財が必要な時に…ぜひ、ご利用ください!!

申請方法

- ※使用する月の3か月前の月の初日から受付を行います。
- ※受付開始日から14日までの間に申請者が複数ある場合は、15日に抽選し、決定します。
- ※綿あめ機・ポップコーン機・かき氷器の受付及び貸出は、上尾西地域福祉センターほほえみで行います。

上尾市社会福祉協議会では、市内の自治会、ボランティアグループ、施設、団体等にご利用いただけるよう福祉器財の貸出しを行っています。なお、ご利用にあたりましては事前に上尾市社会福祉協議会へお問い合わせいただき、印鑑をご持参の上、お越しください。

研修・会議
講座等に

DVDプレーヤー
プロジェクター
スクリーン
(立ち上げタイプ)
スピーカー・ワイヤレスマイク

各種行事等に

ポップコーン機
綿あめ機
かき氷機

福祉体験に

白杖・アイマスクセット
小型点字器
車いす
福祉教育用DVD
高齢者疑似体験

その他

募金箱
(置き型タイプ)

短期車いす ケガや病気等、一時的に必要な方に貸出しを行っています

- 台数に限りがありますので、必ず事前に電話でご確認ください。
- ボランティアセンターの他、市内13カ所の支部拠点、上尾西地域福祉センターほほえみでも貸出しを行っています。
- ※貸出状況により、すぐに利用できない場合があります。



無料

最長2週間まで貸出可能

上尾市在住
在勤・在学の方に限る



詳しくはホームページで
あげお社協 検索

上尾市社会福祉協議会 地域福祉課 ボランティア係
TEL: 048-773-7155 8:30~17:15 月~金曜日(祝日を除く)

地域で育む「ともに生きる」学習

～お互いに支え合う地域を目指して～

上尾市社会福祉協議会ボランティアセンターでは、市内の小中学校の総合的な学習等の時間や、大学のゼミの授業、団体の勉強会等の福祉体験学習に協力し、「ふくし(福祉)」について考えるきっかけづくりをしています。

福祉体験学習では、障がいのある当事者の方、ボランティアグループ、地域の方にご協力いただき、車いす・アイマスクの体験や、当事者の方から「福祉講話」という形で普段の生活の様子等についてお話をいただいています。

点字体験

点字のルールを学び、自分の名刺を作成して、障がいのある方への理解を深める学習を行います。



▲ルールを学び、自分で打ってみます。

アイマスク・白杖体験

アイマスクで見えない状態で段差を歩いたり、食事等の生活体験をして、視覚障がいのある方への理解を深める学習を行います。



▲アイマスク体験
アイマスクをしてうどんに見立てた紐をつかんでみます。



▲白杖体験
体育館内でマットの上を歩き、段差の体験をします。

福祉講話

障がいのある方の生活の様子を聞き、自分には何ができるのか、どのようなサポートができるかを考えるきっかけにします。



▲視覚障がいの方の生活の様子等を聞きます。

車いす体験

バリアフリー社会を考えるDVDを視聴し、車いすの乗り方から段差やスロープの上り下りの仕方等学び、障がいのある方への理解を深めます。



▲敷地内の段差を越えてみます。

自分やみんなの幸せを考える

「ふくし」とは、**ふ**だんの**く**らしを自分らしく**し**あわせに暮らせるよう、みんなで一緒に考え実現していくことです。

福祉教育は、日ごろ見過ごしてしまう普段の暮らし(くらし)の問題に気づき、解決する方法を考え、行動する力を養うことで“ともに生きる力”を育む取り組みです。





令和5年度

赤い羽根共同募金 法人・事業所報告

赤い羽根共同募金運動にご協力くださいました法人・事業所の皆さまをご報告いたします。

今年度も法人募金のご協力をお願いしたところ、「つながりをたやさない社会づくり」の募金テーマに沿って、多くの法人・事業所の皆さまから温かいお気持ちをいただくことができました。

皆さまからの善意は『自分の町を良くするしくみ』として、地域の見守り活動や福祉教育の推進、社会参加への支援等のために活用させていただきます。

ご協力いただき、誠にありがとうございました。

(令和6年1月9日現在) (順不同・敬称略)

上尾東地区
株式会社大塚
ドラゴン株式会社
株式会社島村工業
愛仁クリニック
有限会社文栄堂
大沢精密工業株式会社
株式会社富吉
上尾セントラルテニスクラブ
上尾ゴルフリンクス
大宮石油株式会社
有限会社岡野自動車
中華料理宝来
株式会社共栄製作所
医療法人前田内科医院
小島製作所
山屋産業株式会社
宗教法人遍照院
税理士法人ルベール
株式会社吉野印刷
上尾西地区
有限会社谷津サイクル
株式会社内田組
上尾南地区
医療法人藤塚医院
株式会社尾花ビル
有限会社京屋商店
医療法人藤仁会藤村病院
株式会社上尾サービスセンター
有限会社カネリョウ
医療法人社団福島医院
株式会社名取製作所
上尾テニスクラブ
医療法人社団宗仁会武蔵野病院
日産プリンス埼玉販売株式会社上尾店

平方地区
株式会社マルマンコンサルティング
株式会社遠藤製作所
山忠わさび株式会社
有限会社小嶋製作所
株式会社平方ゴルフガーデン
株式会社フェニックス
原市地区
はらいち団地歯科
宗教法人妙厳寺
妙厳寺幼稚園
千代本興業株式会社
株式会社ヒラノ
有限会社常陽会
宗教法人楞厳寺
宗教法人相頓寺
三井金属鉱業株式会社
大石地区
株式会社ヤオヒロ
株式会社山崎土建
日幸電機工業株式会社
上尾霊園
栄電業株式会社
原田産業株式会社
株式会社タスクスリー
アジア耐火株式会社
大石建設興業株式会社
東邦鋼機株式会社
領工会
三美印刷
マナブオート
有限会社細野恒産
根本工業株式会社
有限会社谷島工務店
株式会社大亀鋳工所
西上尾メモリアルガーデン

上平地区
株式会社上尾グリーンガーデン
株式会社白田ファインモータースクール上尾
甲原管工業株式会社
ヘアサロンやまと&なでしこ
株式会社フコク上尾工場
日工精機株式会社
武重外科整形外科
有限会社ウチダ美装
上平大野接骨院
島村電業株式会社
株式会社今川工務店
寿ロジコム株式会社
株式会社中村設備工業所
大谷地区
こどもの園プラムハウス
UDトラックス株式会社
藤倉食堂
齊藤自動車整備工場
西光寺護持会
かわぐちペットクリニック
有限会社長谷川電機商会

あたたかいお気持ちをありがとうございました。



令和5年度 上尾市社会福祉協議会会員加入の報告

社協会員にご加入いただきました皆さま、誠にありがとうございました。納入いただきました会費は、高齢者等の見守り活動や福祉教育の推進など、**全額を市内の地域福祉活動推進のために活用させていただきます。**※最終報告は次号に掲載させていただきます。**会員加入は年間を通して行っておりますので、加入をご希望の方はお気軽にお問い合わせください。**

■世帯・個人会員及び個人賛助会員

(令和6年1月9日現在)

区分	件数	金額
上尾地区(計)	3,491件	2,000,290円
①上尾東	1,445件	814,010円
②上尾西	1,035件	634,780円
③上尾南	1,011件	551,500円
平方地区	898件	531,500円
原市地区	1,446件	866,300円
大石地区(計)	3,017件	1,673,800円
①大石東	1,779件	993,200円
②大石西	1,238件	680,600円
上平地区	1,705件	1,026,150円
大谷地区	1,720件	939,100円
原市団地	151件	131,500円
尾山台団地	231件	140,500円
西上尾第一団地	285件	196,500円
西上尾第二団地	291件	259,000円
個人賛助会員	804件	640,500円

■特別団体会員及び施設会員

(順不同・敬称略) (令和5年9月14日～令和6年1月9日現在)

- 上尾東：倉田中小企業診断士事務所
- 上尾西：グループホームかがやき柏座
株式会社ITS (居酒屋さかなや)
- 上尾南：上尾市聴覚障害者協会
ボーイスカウト上尾市連絡協議会
- 平方：新田製作所
大木製菓有限会社
- 原市：医療法人桂清会わたなベクリニック
- 大石：有限会社山岸造園土木
医療法人社団順風会上尾の森診療所
グループホームかがやき井戸木
ファミリーマート上尾藤波店
有限会社谷島工務店
ファミリーマート上尾中妻五丁目店
- 上平：有限会社メリーランド・トラベル
- 大谷：特定非営利活動法人ドリームワーク
- その他：鳩屋株式会社
日本情報システム株式会社

令和5年度 共同募金運動の報告

■令和5年度赤い羽根共同募金実績

(令和6年1月9日現在)

地区名	実績(円)
上尾地区(計)	2,768,941
①上尾東	1,178,541
②上尾西	717,905
③上尾南	872,495
平方地区	557,971
原市地区	2,626,310
大石地区(計)	2,623,471
①大石東	2,057,871
②大石西	565,600
上地区平	2,049,100
大谷地区	1,585,239
原市団地	87,712
尾山台団地	186,188
西上尾第一団地	265,293
西上尾第二団地	213,682
小計	12,963,907
法人募金・個人大口募金	659,933
街頭募金	216,819
学校募金	311,487
職域募金	911,830
合計	15,063,976

■令和5年度歳末たすけあい募金実績

(令和6年1月9日現在)

地区名	実績(円)
上尾地区(計)	1,874,511
①上尾東	809,975
②上尾西	502,852
③上尾南	561,684
平方地区	282,555
原市地区	1,631,287
大石地区	1,608,129
①大石東	1,206,000
②大石西	402,129
上平地区	1,480,908
大谷地区	1,013,137
原市団地	55,694
尾山台団地	136,707
西上尾第一団地	205,119
西上尾第二団地	242,874
小計	8,530,921
法人募金・個人大口募金	201,000
街頭募金	319,785
合計	9,051,706

歳末たすけあい 法人募金協力団体
上尾市仏教会

共同募金運動にご協力いただいた方のご紹介

(順不同・敬称略)

- 戸別募金：上尾市自治会連合会／自治会長
- 学校募金：児童および生徒／保護者／学校職員
- 職域募金：上尾市自治会連合会
上尾市民生委員・児童委員協議会
上尾市いきいきクラブ連合会
学校職員／施設職員／団体職員
- 募金箱設置：イオンスタイル上尾店
総合福祉センター内

- 街頭募金：ボーイスカウト上尾市連絡協議会
ガールスカウト上尾地区協議会
上尾市ボランティア連絡会
上尾市いきいきクラブ連合会、輪太鼓虹の会
聖学院大学ボランティア活動支援センター
上尾市立瓦葺中学校、上尾市立大石中学校
上尾市民生委員・児童委員協議会
イオンモール上尾、イオンスタイル上尾
上尾市農業委員会



募金の使い道については、「はねっと」と検索

第33回 地域福祉を考える集い

“災害に備える2”

～ 私たちにできること～

上尾市公式YouTubeチャンネル『あげTube』で配信!!



上尾市協HP



講演は動画配信しますので、是非ご視聴ください。
講師資料については、上尾市社会福祉協議会ホームページからダウンロードできます。



令和5年11月18日(土)上尾市文化センターにて、第33回地域福祉を考える集いを開催しました。
第1部は感謝状贈呈式、第2部は、昨年度大変反響があった地域・福祉・防災をともに考える「オフィス園崎」代表の園崎秀治氏を今年も講師としてお招きし、「災害に備える2」～私たちにできること～について講演をしていただきました。
参加された方からは、「前回も参加しましたが今回も大変参考になりました」「地域のつながりが大切なことがわかった」などのご意見をいただいております。

あたたかい気持ちをうけとめ、つなぎます

個人・団体・企業の皆さまからお預かりした寄付金・寄贈品を、社会福祉全般の向上や発展のため団体等へお渡ししています。今回は、上尾市の地域福祉を応援する仕組み＝**善意銀行**をご紹介します。

受付

1. 寄付 (寄付金・寄贈品) 申込書に必要事項を記入していただきます。
 2. 預かり証や、寄付金受領証明書などを発行します。
- ※金銭の寄付に関する、税制優遇措置について
国税庁HPパンフレット「暮らしの税情報」より⇒



お渡し

寄付者の意向に沿い、本会や団体などへ寄付金・寄贈品をお渡しします。

ありがとう!



報告・広報

「あげお社協だより」や「X (旧Twitter)」にてご紹介します。

あげお社協公式⇒



その他

ボランティア関係に対する寄付金 (ボランティア基金) も受付をしています。食料品の寄贈は、フードドライブによる受付を優先させていただいております。

※場所：ボランティアビューロー

詳細はこちらまで⇒



善意銀行・ボランティア基金にご協力いただきありがとうございました。

お預かりいたしました寄付は、有効に活用させていただきます。 ◆令和5年9月1日～令和5年12月31日受付分 (敬称略・順不同)

◆善意銀行(寄付金)

寄付者	寄付金(円)	寄付先
株式会社スパンコア	40,000	子ども食堂「とまと」
株式会社スパンコア	40,000	子ども食堂「でんでん虫」
原市南地区民生委員・児童委員協議会、 原市北地区民生委員・児童委員協議会	8,000	上尾市社会福祉協議会原市支部
箕の木いきいきクラブ	22,121	上尾市社会福祉協議会上平支部
戸崎ゴルフクラブ	8,500	上尾市社会福祉協議会大谷支部
原市南地区民生委員・児童委員協議会、 原市北地区民生委員・児童委員協議会	8,000	上尾市社会福祉協議会原市団地支部
原市南地区民生委員・児童委員協議会、 原市北地区民生委員・児童委員協議会	8,000	上尾市社会福祉協議会尾山台団地支部
すずらん会	3,000	上尾市社会福祉協議会西上尾第二団地支部
いきいきクラブ原市八区さくら会	6,007	上尾市社会福祉協議会原市支部
匿名	100,000	特定非営利活動法人子育て支援あげお
FJホールディングス株式会社	500,000	上尾市社会福祉協議会
上尾市いきいきクラブ連合会	25,247	上尾市社会福祉協議会
原市八区さくら会手芸クラブ	20,000	上尾市社会福祉協議会
原市五町祭礼委員会	6,398	上尾市社会福祉協議会
匿名	10,000	上尾市社会福祉協議会
原市九区いきいきクラブ	14,421	上尾市社会福祉協議会
虹の会歌謡教室	50,000	上尾市社会福祉協議会
埼玉土建一般労働組合上尾伊奈支部	22,306	上尾市社会福祉協議会
上尾遊技業組合	100,000	上尾市社会福祉協議会
古切手整理グループ	3,892	上尾市社会福祉協議会
みやした幼稚園	22,820	上尾市社会福祉協議会

◆善意銀行(寄贈品)

寄付者	寄贈品
コンサートホール上尾	お菓子 段ボール4箱
十連寺	お菓子 段ボール4箱
大石地区自治会連合会	タオルセット22組
西上尾第二団地自治会	オーブントースター1台
豊田 文江	紙おむつ (テープタイプ) 3袋
野別 郁	布地段ボール15箱、手芸用品一式など
角山 行宏	ハンドタオル150枚
角山 智恵子	毛糸10.3kg、和紙など
季節料理 太郎	おでんセット304袋
柏座1丁目町内会	アルファ米100袋
國井セツ	車椅子1台、シルバーカー1台他
匿名	紙おむつ、尿取りパット1袋
匿名	布地2袋、毛糸2袋
匿名	精米150kg
コーみらい埼玉中部ブロック委員会	文房具一式
三井金属鉱業株式会社銅箔事業部	不織布マスク20,000枚
上尾白ゆり会	タオル1,144枚
タテノ作業服	作業服205着、雨カッパ60着、軍手300組など

◆ボランティア基金

寄付者	寄付金(円)
根貝戸団地自治会	2,000

問い合わせ

上尾市社会福祉協議会地域福祉課ボランティア係
TEL048-773-7155 8:30~17:15 月～金曜日(祝日を除く)

※受入先が無い場合、お断りすることがありますので、必ず事前の連絡をお願いします。



令和6年度 ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動中の事故のケガ、偶然な事故により他人にケガをさせたり、他人の物を壊した場合に支払われる保険です。

保険料

基本プラン	天災・地震プラン
350円	500円

※保険料、補償内容は毎年見直しがあり、変更となる場合があります。
※ご加入の際は、つり銭のないようお願いいたします。

補償期間

令和6年4月1日0時から
令和7年3月31日24時まで

※年度途中の加入でも補償期間は3月31日で終了します。

受付窓口

※受付場所によって受付開始日が異なる為、ご注意ください。

4月1日～
受付開始

上尾市ボランティアセンター

場 所：上尾市本町4-13-1 上尾保育所2階(一時移転先)
TEL：048-773-7155
時 間：8:30～17:15 月～金曜日(祝日を除く)

3月5日～
受付開始

ボランティアビューロー

場 所：上尾市柏座4-2-3
TEL：048-776-1988
時 間：9:30～16:30 火～土曜日(祝日を除く)

3月5日～
受付開始

上尾西地域福祉センター ほほえみ

場 所：上尾市小敷谷845-1 西上尾第一団地2-38号棟
TEL：048-780-1910
時 間：9:30～16:00 火～土曜日(祝日を除く)



上尾市社会福祉協議会の一時移転について

工事期間 令和6年4月1日～令和8年3月末(予定)

上尾市総合福祉センター設備の老朽化により、大規模改造工事を行います。令和6年4月から「上尾市社会福祉協議会」は市内2か所に一時移転し業務を継続いたします。一時移転に伴い、下表のとおり、一部事業の休業及び縮小等が生じますので、ご不便をおかけいたしますが、ご協力の程よろしくをお願いいたします。

事務所移転作業期間 令和6年3月4日(月)～3月31日(日) (予定)

事業名	休業期間
身体障害者福祉センター貸館事業	令和6年2月1日～令和8年3月31日(予定)
老人福祉センター「ことぶき荘」	令和6年3月4日～令和8年3月31日(予定)
地域活動支援センター「ふれあいハウス」	令和6年3月1日～4月14日
上尾市障害福祉サービス事業所「かしの木園」	令和6年3月28日～3月31日

※移転作業期間中、上記の事業以外につきましては、一部縮小が生じますが継続して対応させていただきます。

※ネットワーク工事を「令和6年3月15日(金)～3月20日(祝)」に予定しています。

そのため、工事期間中、通信機器(電話、メール等)がつながりにくい場合があります。

一時移転時の業務内容

一時移転先	業務内容	課名	電話番号	FAX番号
社協仮事務所 〒362-0014 上尾市本町4-13-1 上尾保育所2階	埼玉県共同募金会上尾市支会 日本赤十字社埼玉県支部上尾市地区	総務課	(代表) 048-773-7155	048-772-8647
	社協支部事業	地域福祉課		
	心配ごと相談事業			
	生活福祉資金貸付事業			
	成年後見センター			
	ボランティアセンター	在宅福祉課		
	地域活動支援センター ふれあいハウス			
	手話通訳者派遣事業			
ファミリー・サポート・センター				
訪問介護事業				
かしの木園仮事業所 〒362-0061 上尾市藤波1-209-1	上尾市障害福祉サービス事業所 かしの木園	かしの木園	048-776-2260	

